

天高の教育がめざすもの

— 質実剛健にして自由闊達なるべし —

国際社会で活躍する真のリーダーの育成をめざし、「授業第一主義」「鍛錬主義」「本物志向」を教育方針の三本柱としている。また、生徒には部活動等の課外活動にも積極的に取り組み、文武両道を体現するよう求めている。

■ 世界に羽ばたく高校 ～めざす学校像～

- ・大阪を代表する公立高校として、教育のあるべき姿を追求し、府民から信頼され、誇りとされる学校
- ・社会に貢献する高い「志」を持ち、世界を変える駆動力を持った人間性豊かなリーダーを育成する学校
- ・全てにおいて「チーム天王寺」として組織的に一丸となって取り組む学校

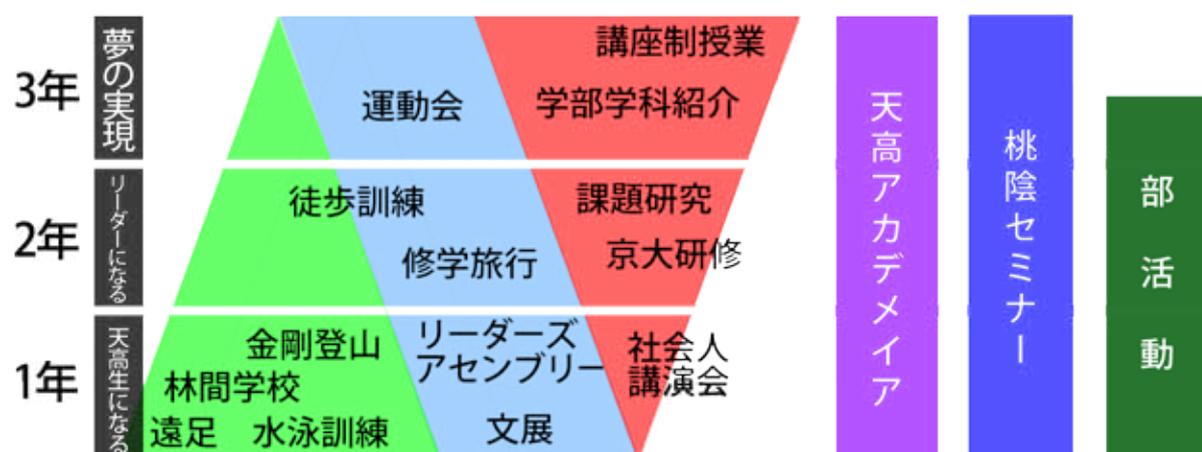
■ 育てたい生徒の資質・能力

- 理想に向かって、失敗から学び、決してあきらめない粘り強さがある。
- 自ら課題を見出し、自ら学び、自ら深く考え、自ら判断することができる。
- 将来を見通し、社会に貢献し、世界を変える意欲と駆動力がある。
- 他者をリスペクトし、協働し、共に高めあう「場」を生み出す「つながる力」がある。

いつしか天高で謳われ語り継がれるようになった、天高生の気質を表わすことばがある。

秀才を誇らず野人を誇り 名門を言わず実力を言う。
明朗にして適度に楽しむことを忘れない。

天高の3年間



天高の概要

設置学科

令和4年度 文理学科 第1～3学年 各9クラス 全27クラス

教育課程

基礎力の充実、及びバランスの取れた総合的学力の養成をめざしたカリキュラムを編成しています。
1年生では共通、2年生から生徒の希望により文科・理科の選択を行ない、「志」の実現をめざします。

※下記の表は令和4年度入学生（第77期生）の教育課程表の概要を示したものであり、科目名など実際のものとは異なることがあります。また、年度により変更することがあります。

◆教育課程表◆

令和4年度入学生（第77期生）のカリキュラム

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
文理学科	1年	共通	国語	国語	地理	数学		物理	化学	生物	英語	英語	体育	保健	芸術	創知Ⅰ	H	R																		
	2年	Humanities Course(文科)	国語	国語	国語	歴史	公共	数学	数学	理科選択	英語	英語	体育	保健	家庭基礎	創知Ⅱ	H	R																		
		Science Course(理科)	国語	国語	歴史	公共	数学	数学	物理	化学	生物	英語	英語	体育	保健	家庭基礎	創知Ⅱ	H	R																	
	3年	Humanities Course(文科)	国語	国語	国語	社会選択	社会選択	数学	数学	理科選択	英語	英語	体育	創知Ⅲ	H	R																				
Science Course(理科)		国語	国語	社会選択	数学	数学	物理・生物選択	化学	英語	英語	体育	創知Ⅲ	H	R																						

2学期制

前期	4月	入学式 前期始業式
	5月	プレ中間考査
	6月	
	7月	前期中間考査
	8月	夏休み
後期	9月	前期期末考査
	10月	後期始業式
	11月	後期中間考査
	12月	冬休み
	1月	
	2月	後期期末考査 卒業式
	3月	後期終業式

45分7限授業

ホームルーム	8:10～
第1限	8:20～9:05
第2限	9:15～10:00
第3限	10:10～10:55
TEA TIME	
第4限	11:10～11:55
第5限	12:05～12:50
昼休み	
第6限	13:35～14:20
第7限	14:30～15:15
ホームルーム・清掃	15:15～
下校	17:00
部活動は	17:45迄
公式戦直前は	18:15迄活動可



標準服

式典や校外での研修会などで着用します。



HPの校歌が聞けます。

授業第一主義

基礎科目である国語・数学・英語は毎日授業があり、徹底した継続指導をおこなっています。“勉強は学校で”“授業で勝負”が浸透しています。

国語科

天高の国語は現代文と古典の2科目です。

「人」に関わるあらゆるものを理解し表現するうえで基本となる言葉。その言葉と向き合い、自己を探求し、自己表現のさらに先にある他者を理解する力と、的確な表現力の育成をめざします。読書と授業を通して、温故知新に基づく新しい自己に繋がります。



芸術科

芸術科では、音楽・美術・工芸・書道のうちから1科目を選択します。無数の表現を知り、自己との対話から自身の答えを導き出す—芸術にはたった1つではない沢山の答えがあります。芸術の時間、共に活動する友人や沢山の芸術家たちの表現を通して幅広い視点と表現の可能性を学び、「自己の表現とは何か？」を、芸術を楽しみながら考えていきます。

家庭科

衣食住、家族・福祉、消費生活などに関する知識や技術を習得し、生涯にわたって家庭生活の充実向上を図る力を育む教科です。自らのライフプランを実現するため、主体的で実践的な態度を育てます。またグローバルかつ科学的な視点から家庭生活や持続可能な社会のあり方を考えます。

理科

私たちの地球には多種多様な生き物が生息し、その真下にある燃焼や摩擦などの小さな化学的、物理的な現象から、太陽・地球などを取り巻く大宇宙の科学に至るまで、我々人類が育ててきた自然科学は今なお日々大きな前進を遂げています。更なる発展は君たちの活躍にかかっています。私たちと共に学習・研究し、その発展に大いに寄与しようではありませんか。



地歴・公民科

世界史・日本史・地理・倫理・政治経済・現代社会に加え、新カリキュラムの地理総合を開講しています。

古今東西の先人たちの英知・足跡から学び、未来において社会と切り結ぶ—その為に個々の事象の背後にあるものを洞察し、論理的思考を組み立てる力を養います。



英語

3年間にとどまらない、将来、英語を用いて活躍できる人物を育成します。特に発信力の養成に力を入れ、「読む・書く・聞く・話す」を全ての授業の中で行います。言語的な分野はもちろん、さまざまな知識・理解とその発表にも繋がります。

数学科

天高の数学は、『答え』さえ出せば済むものではありません。『考え方』が問われます。つまり自ら考え、その道筋・論理を表現する力が問われるのです。この力をつけるためには、授業を第一にすることが肝要です。積極的に自ら動き出すこと。グループワーク、ペアワークも行います。数学の深遠に触れながら、一緒に楽しく数学をマスターしましょう。

保健体育科

1・2年次では身体を鍛えることを主とし、多くの分野・種目に挑戦します。3年次では、生徒自身で種目を選択し、自主的に計画を立て実施する、生涯スポーツの基盤作りをめざします。授業の成果は運動会、長距離走大会、耐寒訓練などの学校行事につなげています。

生徒の声

●天高の最大の魅力はやはり授業だと思います。先生方は1コマ45分の時間内でポイントを伝えようと、練りに練った授業をしてくださいます。それを意識の高い仲間と共に受けられるのですから、とても刺激的です。ただ天高は、授業一辺倒なわけではありません。私自身も、先生方や友達のサポートのおかげで、授業はもちろんのこと、部活動や課外活動まで多くのことに挑戦できました。

学習講座（新入生対象）

高校での学習はどのような点に留意すればいいのか。中学とはどう違うのか。— 新入生が高校生活を始める直前に、学習講座を設けています。国語、数学、英語を中心に学習方法を説明します。学校での勉強を大切にすることが進路実現につながることを理解してもらいます。

講座制授業（3年生対象 2月実施）

大学入学共通テスト終了後、2月下旬の国公立大学二次試験まで、志望大学別に「講座制授業」を実施しています。全教科、過去の入試問題を分析し、教員の総力を挙げて指導しています。

授業例：東大・京大国語、阪大英語、京大数学、医大物理、京大日本史他

土曜日の取り組み

今年度は、土曜授業（8:20～11:50 午前中4限）を7回おこないます。また、授業のない土曜日でも学校を開放し、さまざまな企画を実施しています。平日だけでなく、土曜日も“**学校で勉強を！**”と多くの生徒が活用しています。

■桃陰セミナー

本校を卒業した現役大学生に“卒業生スタッフ”として協力してもらっている、自学自習システムです。勉強だけでなく、大学生活や進路について、教員とは違った切り口でアドバイスを受けています。高校生にとって、特に高校1年生にとって、良い刺激になっています。

■部学習

部活動のある土曜日に、練習を行わない午前もしくは午後に部活単位で学習に取り組んでいます。

■土曜講習

発展的内容の演習や、基礎的内容の確認など、生徒の様々なニーズに応じて実施している取り組みです。

創知Ⅰ～Ⅲ

創知Ⅰ

課題研究の基礎、研究倫理、情報等の内容を含んだ天高独自の授業で、教科横断的な授業を展開します。後期から実施するサイエンスイングリッシュでは、創知Ⅰで実施した研究について留学生（大学院生）に対して英語でのプレゼンテーションを行います。

創知Ⅱ

2年生全員が1年間通して課題研究に取り組みます。また前期にはディベートの基本を身につけた後、クラス対抗戦も実施しています。

創知Ⅲ

数学分野に特化した探究活動を文系理系にかかわらず実施しています。

「創知」と課題研究



課題研究（2年生「創知Ⅱ」）

主体性、探究力、課題発見・解決力等を育成するプログラムであり、生徒自身が研究テーマを設定して1年間通して研究活動を実施します。京都大学、大阪大学、大阪公立大学等と連携し、大学の先生からの指導助言等を得ながら研究を深めていきます。3月には研究内容を論文にまとめ、また、体育館において研究発表会（ポスターセッション）を行います。

令和2年度 論文テーマ（抜粋）

テーブルクロス引きの正攻法 / 火星リモートセンシングにおけるグライダーの活用 / 3次元的水の対流モデル / 金属の加熱と音響効果 / 環境DNAを用いたウナギの生息域と植生の相関 / オカダンゴムシの平衡感覚について / アンチゴキブリフローリング (AGF) を作る / 2進数表記に変えた素数の研究 / 単位円に内接する正多角形と外接する正多角形の面積について / 無意識下における色と記憶の関係 / 21世紀の政治的自由と経済発展の関係 / 紙管から見る坂茂の建築



ポスターを使って発表



鍛錬主義

天高の行事は楽しいだけでなく、心身を鍛えるものが数多くあります。互いに協力することでより強い絆が生まれます。

遠足（5月） 学年別に神戸、京都、奈良へ行きます。



運動会（5月）



水泳訓練（7月）

1年生の希望者を対象に「国立若狭湾青少年自然の家」（福井県）で2泊3日で実施。府下ではもはや、ほとんど実施されていない伝統行事で、毎年約200名が参加し、規律ある集団生活の中、水泳能力の向上を図っています。多くの卒業生が協力しています。



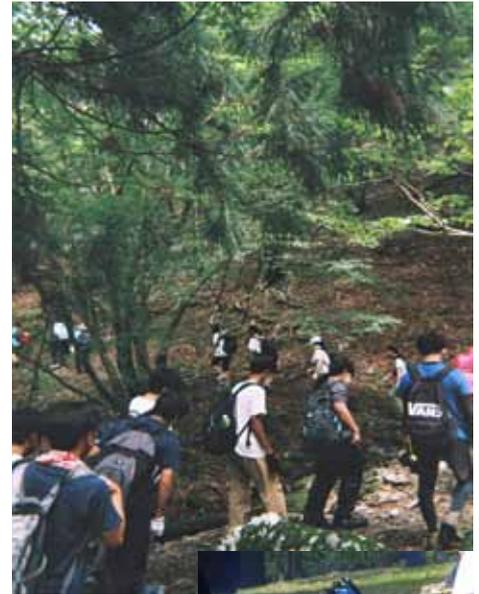
多くの卒業生が協力してくれます

入学式	遠足 プレ中間考査 運動会	京大研修会 前期中間考査	前期中間考査 水泳訓練 林間学校	Road to GL 勉強合宿	文化展示発表会 前期末考査
4月	5月	6月	7月	8月	9月

林間学校 (7月)

本校所有の「あしび山荘」(奈良県東吉野村)で、1年生が1泊2日の野外生活を体験します。昭和46年より50年以上続く行事で、ガス・水道・電気のない大自然の中で心身共に鍛え体力向上をはかると共に、共同生活をする事により、互いを理解し助け合う精神を養っています。
(令和2・3年度はCOVID-19感染防止のため、希望者のみ、日帰りで実施)

いくつもの溪流を渡り、あしび山荘へ。



夕食準備→

文化展示発表会 (文展 9月)



飛沫感染防止のため、スクリーン越しの演奏

修学旅行 (令和3年度関東・東海方面)



合唱コンクール (11月)

1年生がクラス対抗で実施。



長距離走大会 (1月)

1・2年生全員が参加。
長居陸上競技場でおこないます。



耐寒訓練 (2月)

1年生は金剛登山、
2年生は信貴山を越えて奈良へ。



修学旅行 サイエンスデイ	合唱コンクール 文楽鑑賞	後期中間考査	音楽鑑賞 長距離走大会	耐寒訓練 後期末考査	リーダーズアセンブリー
10月	11月	12月	1月	2月	3月

本物志向

天高では、第一級の“本物”に直接触れることによって、視野を広げ知識の深化を図っています。様々な分野の専門家を招いて講義を受け、また校外に出て研究の現場に臨んでいます。その多くはSSH (Super Science HighSchool) 事業、ならびにGL (Global Leaders High School) 事業の一環としておこなっています。

天高アカデミア (SSH・GL事業)

大学の先生や研究者の方々による講演会を定期的に行っています。専門的な研究内容について詳しくお話していただくだけでなく、質問にも答えてくださいます。天高アカデミアに参加して研究者の道をめざす生徒もいます。年間15回程度、平日の放課後に実施。3回程度は英語での講演も実施しています。

(令和3年度抜粋)

第1回「塗って作れる太陽電池(ペロブスカイト太陽電池)」(京都大学教授 若宮敦志 先生)

第5回「驚くべき光合成ウミウシの能力」(奈良女子大学教授 遊佐陽一 先生)

第9回「ブラックホールについて(史上初の「影」の撮影)」(国立天文台教授 本間希樹 先生)

第10回「モデルに基づいたヒューマンロボットインタラクション」(京都大学准教授 BRSCIC Drazen 先生)

第14回「“量子”ってなーに？」(量子科学技術研究開発機構(QST) 村上健 先生)

《生徒の声》

●ペロブスカイト太陽電池のすばらしさ、将来性、作ることの大変さ、すべての話が私の想像を超えていて感動しました。「私の世界」の扉が開かれたように感じました。もっと勉強して自分のしたい研究を見つけて突き進んでいきたいと心の底から思いました。

●ウミウシが食べた藻類の葉緑体を消化せず残すことで光合成能力を手に入れるなんてとても面白いと思いました。葉緑体を体内に入れたら人間でも光合成ができるのだろうか、生き物は消化するものとしらないものを選択できるのか、などたくさんの疑問がわきました。

●テクノロジーがめざましく発展する今、かつて人々が行っていた「Work」が我々にとって代わってロボットが行うようになっていく。そんなロボットについての研究をする上で、多くの人々は物理的な能力や演算能力に目を向ける傾向があり、僕もそうだった。しかし先生の講演で、原点は人間の行動心理なんだと気づくことができ、ロボット研究の本質について深く学ぶことができた。

●私は当時ニュースでブラックホールが世界初の写真撮影に成功したことを見て、とても興奮したのを覚えています。宇宙の研究は100年前のアインシュタインが「宿題」として残したことも多くあります。そのような歴史的な研究のご講演を聞くことができ、この学校に入学して本当に良かったなと思いました。



医系ライフ (SSH事業)

大阪国際がんセンターで実施する2日間の病院実習で、臨床だけでなく研究やリハビリ等、チーム医療を学べる研修です。本校卒業生である総長の松浦成昭先生をはじめ、卒業生の方々のご協力で行っている本校独自の研修です。

《生徒の声》

●普段私たちは医療人の技術的側面に注目しがちだが、大阪国際がんセンターに行くと、医療とはそれだけではないと気づかされた。がんセンターでは、医療関係者ならではの緊張感や覚悟が感じられ、それと同時に、各分野の方々がお互いを尊敬しあい、患者さんを一番に考えていることが分かった。私たちが医療についてより興味を持てる大切な経験となった。

●今回の経験を通して、実際の手術などを見せて頂き様々な人の支えがあって、安心安全な医療が成り立っていることを学びました。今回の貴重な経験を忘れずに、これからも医療に携わりたいという夢に向かって頑張りたいと思います。

芸術鑑賞

3年に1度、クラシックやミュージカル、演劇を鑑賞しています。作品だけでなく、その背景も探ります。

令和2年度 音楽座ミュージカル「SUNDAY」アガサ・クリスティー原作
平成29年度 日本センチュリー交響楽団 ベートヴェン「交響曲第9番」他

「第九」は、音楽選択の生徒がオーケストラをバックに合唱



古典芸能鑑賞

国語科授業の一環としておこなっている行事で、毎年、1年生は能楽を、2年生は文楽を鑑賞しています。古来、庶民に愛好され、芸術にまで高められた芸能を肌で感じることによって、日本文化への理解を深めようとするものです。

面をつけて歩いてみます
大槻能楽堂にて



サイエンスデイ (SSH事業)

本校が中心になり、大阪府内外の公立校、私立校とともに課題研究発表会をおこなっています。学校間の垣根を越えて、生徒どうしが研究交流を通し、高め合っています。



■大阪サイエンスデイ

大阪府の拠点校として、大阪府のSSH校や課題研究を実施している高校から参加者を募り、大阪府生徒研究発表会を開催しています。

第1部 令和4年10月22日(土)午後 天王寺高校 ポスターセッション (R3年度122本参加)

第2部 令和4年12月18日(日)午後 大阪工業大学梅田キャンパス

※特設サイト <http://osd.tennoji-hs.jp> 参加校の代表チームによるオーラル発表 (R3年度48本)

■近畿サイエンスデイ

近畿北陸のSSH校で本校と連携している高校を中心に実施する課題研究発表会。翌年度の全国大会での活躍をめざして、質疑応答、ディスカッションを重視した発表会を実施しています。いずれのサイエンスデイも大学の先生の審査や指導助言等が得られる貴重な機会です。

近畿北陸SSH8校(連携校):

金沢泉丘(石川)、藤島(福井)、膳所(滋賀)、堀川(京都)、津(三重)、奈良(奈良)、神戸(兵庫)、天王寺(大阪)

ウルトラレッスン (SSH事業)

大学や研究所等と連携し、発展的な内容の講義・実習・研修等を実施しています。

(令和3年度実施内容)

- ・環境DNAを用いた生物種の推定法(講義、実習、フィールドワーク(1泊2日))
- ・リモートセンシングに関する講義、実習、研修(1泊2日)、海外の高校生とのオンライン交流

科学オリンピック (SSH事業)

本校では積極的に科学オリンピックへの参加を勧めています。1年生には、興味関心に応じてまずは参加してみる、2、3年生は興味関心や専攻に応じて挑戦してみることを目標に、各種目のガイダンス、講座等も実施しています。

(近年の顕著な成績)

R3: 全国銀賞1名・全国銅賞1名・全国出場6名

R2: 日本代表候補1名・全国金賞1名・全国出場2名

R1: 国際大会銀メダル1名・全国銀賞2名、銅賞2名・全国出場6名

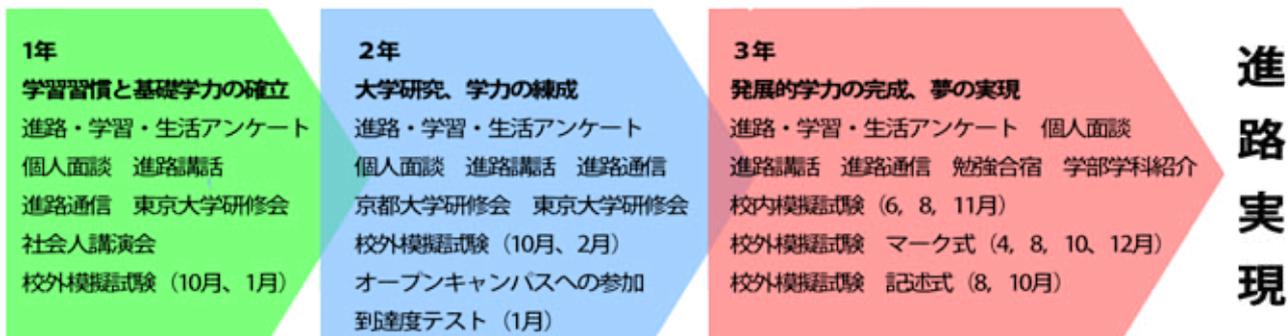
H30: 全国銀賞2名・全国出場2名

H29: 全国銀賞3名・全国出場4名

天高の進路指導

課題研究や部活動、学校行事に積極的に取り組むことによって自分がやりたいことを明確にし、大学を通過点として、社会に貢献できる人材を育成する－これが、天高進路指導の理念です。自分は将来どのように社会に関わり貢献したいのか、そのためには何が必要なのか、を考えるために、本校では1年時から様々な場面設定を行っています。本校生徒には積極的にたくさんの体験をして、充実した高校生活を送ってほしいと願っています。

3年間の進路指導計画



大学研修会

本校では、ほとんどの生徒が大学への進学を希望しているため、高大連携事業が盛んです。1年入学時から高校生が参加できる大学の企画や行事、講演会を紹介し、積極的に参加するよう勧めています。天高が企画する大学研修会には、京都大学研修会と、東京大学研修会があります。単なる施設見学に終わるのではなく、本校と各大学とのつながりの強みを活かした講義、体験、大学生・大学院生との交流を行っています。生徒は知的刺激を受けて視野を広げ、進路実現へのモチベーションを高めています。



京大研究室にて

■京都大学研修会 (2年生全員)

生徒は、それぞれ希望する学部で研修を受けます。大学の先生による講義や、京大に通う卒業生と交流します。
令和3年6月4日・5日(オンラインにて実施)
研修先：文学研究科 生命科学研究科 法学研究科 経済学研究科
理学研究科 エネルギー理工学研究科 医学研究科 人間・環境学研究科
薬学研究科 野生動物研究センター 生存圏研究所



東大赤門にて

■東京大学研修会 (1・2年生希望者)

令和元年8月2日・3日

医科学研究所・病院ほかで講義と見学 卒業生との交流会

《生徒の声》

京大研修会 最初に見学した研究室では、放射性物質やガスが漏れ出したときには逃げるべきか、それとも室内にいる方がいいのか、と考えて避難計画を立てていると聞き、驚きました。留学生の方がわかりやすく英語で説明してくださり、英語の大切さも認識しました。次の研究室では、車のドライブシミュレーターを使い、地震が起こった時に運転手はどうするのか、などを研究されていました。どちらの研究所も、誰かの為にしているというのが凄いと思いました。

東大研修会 進路について最近少し迷っていたので、現役東大生と交流したり東大の学部や進路選択について知ることができ、自分の進路をよく考えられた。行動することが何より大切だと感じた。1年生の今の段階で大学進学へのモチベーションが高まったので本当に良かった。

学部学科紹介 (3年生6月)

天高を卒業した大学3・4回生と大学院生から、大学の学部・学科、研究内容、そして受験勉強等、多くの貴重な話を聴く機会です。

3年生は先輩の話に励まされ、気持ちを新たに受験に向かいます。

令和3年度は、12分野39名の卒業生が協力してくれました。

工学部の説明



社会人講演会 (1年生11月)



仕事の楽しさ・厳しさを学びます。

第一線で活躍している卒業生を講師に迎え、職業に対する理解を深めます。真のリーダーとなるためには何が必要なのか、高校時代に何をすべきなのかを考える機会でもあります。



令和3年度は、日本航空職員、文化庁職員、大学教授、医師、弁護士、大阪市立自然史博物館学芸員、建築士など、11名の卒業生が協力してくれました。

勉強合宿 (3年生希望者 夏休み)

8月の第1週に2泊3日で行っています。

学習に対する意欲の向上、共に学ぶ姿勢の醸成をめざしています。毎回150名前後の生徒が参加し、自学自習を中心とした勉強漬けの時間を過ごします。



勉強合宿

■ 過去3年間の主な大学合格者数

大学\卒業年	令和2年 (352名卒業)	令和3年 (353名卒業)	令和4年 (354名卒業)
東京	3(3)	4(1)	2(2)
京都	77(48)	54(37)	54(32)
大阪	51(36)	63(45)	50(30)
神戸	41(29)	36(27)	50(35)
大阪市立	29(18)	25(17)	* 56(40)
大阪府立	27(15)	32(22)	
大阪教育	11(6)	6(6)	9(9)
京都工織	9(4)	4(4)	5(0)
国公立計	327(195)	291(192)	314(198)
国公立医学科	24(11)	20(7)	22(7)
関西学院	68(35)	50(39)	91(57)
関西	78(36)	73(46)	93(42)
同志社	197(59)	122(53)	167(68)
立命館	99(30)	80(35)	98(42)
早稲田	9(4)	11(3)	10(2)
慶應	10(4)	5(3)	3(1)
私立計	692(244)	480(244)	649(314)

現役生・既卒生込み () 内は現役生の人数

* 令和4年度より大阪公立大学に改編

■ 医学部医学科 (国公立大学) 合格者数

年(卒業期)	合格者数	主な合格先
令和4年	22(7)	大阪3(1)、神戸1(1)、大阪公立5(3)、北海道1(0)、福井1(0)、三重1(0)、岡山1(0)、鳥取1(0)、徳島1(0)、高知1(0)、熊本1(0)、琉球1(0)、京都府立医科1(0)、奈良県立医科1(0)、和歌山県立医科1(1)
令和3年	20(7)	京都3(2)、神戸1(0)、大阪府立2(1)、和歌山県立医科2(0)、奈良県立医科4(1)、滋賀医科2(1)、富山1(0)、香川1(0)、三重1(1)、徳島3(1)
令和2年	24(11)	大阪1(1)、大阪府立7(3)、京都府立医科1(0)、高知1(1)、山梨4(2)、鳥取1(1)、愛媛1(0)、徳島1(1)、香川1(0)、岐阜1(0)、奈良県立医科3(0)、和歌山県立医科2(2)

部活動

文武両道をモットーとする天高では、部活動がさかんです。生徒どうし、またOBとのつながりも強く21の文化部と19の運動部が熱心に、楽しく活動しています。

■昨年度の実績（近畿大会以上）

囲碁将棋部・・・第30回全国高等学校文化連盟将棋新人大会 女子個人戦S級5位

競技かるた部・・・第45回全国総合文化祭出場（大阪府代表チームに1名選抜）

第41回近畿総合文化祭 準優勝（大阪府代表チームに1名選抜）

化学研究部・・・第17回高校化学グランドコンテスト読売新聞社賞受賞、大阪府学生科学賞優秀賞

書道部・・・第30回国際高校生選抜書展入選3名

吹奏楽部・・・第26回全日本中学生、高校生管弦楽器ソロコンテスト関西大会出場1名



<p>●数学研究部</p> <p>主な活動は、数学に関する研究、文展での物販やクイズラリー、数学オリンピックなどです。得意、不得意や文系、理系関わらず、のびのびと数学を楽しめます。</p>	<p>●社会研究部</p> <p>天高に数ある研究部の中でも、珍しい文系の研究部！地理や歴史など、各々が自分の興味を持ったことを自由に研究しています！</p>	<p>●生物研究部</p> <p>主に生き物の飼育、観察をしています。また、自分たちが興味をもった生き物についての研究にも取り組み、学会の生徒発表会に参加しています。</p>	<p>●書道部</p> <p>毎週火、金曜日に活動しています。日頃は展覧会への作品製作、文展では書道パフォーマンスをしています。兼部自由で楽しく活動しています。経験がない方も大歓迎です。</p>	<p>●情報研究部</p> <p>プログラミング、映像・音楽制作を行っています。様々な教本と整備されたPC環境があるので色々なことに挑戦しています。(情報オリンピック予選Bランク4名/テレビ放送された学校紹介動画の編集)</p>
<p>●茶華道部</p> <p>毎週、お茶の先生から裏千家流のお点前を習っています。お抹茶と季節のお菓子で、日常に和の文化を取り入れられます。</p>	<p>●美術部</p> <p>表現してなんぼ。「成長」を形にのこす、「思い」を伝える作品をつくりたくありませんか？</p>	<p>●図書部</p> <p>本のカバー付けやポップ作りなどの活動を週1回行っています。自分のオススメの本を紹介したり、購入したりできます。とりあえず北館2階図書部に集合しよう！</p>	<p>●演劇部</p> <p>よりよい劇をつくるために努力し、楽しみながら活動しています。初めての人も経験者も大歓迎です。舞台上に立ちたい、自分を愛えたいというあなたはぜひ演劇部に！</p>	<p>●家庭科部</p> <p>手芸や料理など楽しく活動しています。部員が少ない分、みんなで話しあって自分達のやりたいことに取り組むことができます。あなたも好きなものを作りませんか？</p>
<p>●放送部</p> <p>昼休みの放送、発声・滑舌の練習を中心に、運動会の司会や文展でラジオドラマを放送しています。一緒に楽しく、頑張っていきましょう。</p>	<p>●音楽部</p> <p>歌でも楽器でも何でもOK！自由度の高さとアットホームな雰囲気の魅力、兼部もしやすい音楽部で青春の思い出をつくりませんか？</p>	<p>●吹奏楽部</p> <p>みんなが大好きなあの曲やかっこいいジャズ、クラシックなど幅広いジャンルの曲を様々な場所で演奏しています。初心者も大歓迎！私たちと一緒に、Let's吹奏楽！！</p>	<p>●物理研究部</p> <p>音や磁場の実験をして、ときどき外部で発表しています。</p>	<p>●軽音楽部</p> <p>軽音部は3年生40人、2年生21人です。毎日食堂で練習していますが、家で練習している人も多くいます。週1回パート練習をして、月1回ほどライブを行っています。</p>
<p>●フォークソング部</p> <p>「ゆるく音楽を楽しみたい！」という人のための部活です。ボーカル、アコギ、キーボード、カボンの4つのパートに分かれ、校内のライブで色々な曲を演奏しています！</p>	<p>●FAN(ファン)</p> <p>水に溶かれないアジア諸国に井戸を贈っています。活動は多くないですが、募金・バザーなど他とはまた違う魅力とやりがいがある部活動です！！</p>	<p>●化学研究部</p> <p>私達は主に化学研究や文展に向けた活動を行っています。文展ではトンボ玉やビスマス結晶の販売等を行っています。いつでも化学実験室で見学・入部をお待ちしています！！</p>	<p>●文藝部</p> <p>絵描き・字書き・編集者が集まり製作した部誌を、校内で定期的に配布しています。兼部しやすくアットホームな雰囲気の部活です。創作活動に関わりたい方は文藝部まで！</p>	<p>●囲碁将棋部</p> <p>普段は楽しい雰囲気の中で活動しています。一方で、年に数回ある大会に向けて努力しています。大会では良い結果を残せており、さらなる高みをめざしています。</p>

■昨年度の実績（近畿大会以上）

陸上部・・・第74回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会出場（走幅跳）

水泳部・・・第5回近畿高等学校新人水泳競技大会

男子50m平泳ぎ・男子400mリレー出場 女子50mバタフライ 7位入賞

山岳スキー部・・・第67回近畿高等学校登山大会出場

硬式テニス部・・・第10回近畿公立高校テニス大会（個人戦）出場

ソフトテニス部・・・令和3年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会出場（男子団体戦・女子団体戦）



●ハンドボール部

男女とも「中央大会出場」を目標に日々練習に励んでいます!!ほとんどが初心者ですが頭と体をフルに使って全員で試行錯誤しながら楽しむ心をもってプレーしています。

●柔道部

「柔道は人間教育」という言葉を知っているか?肉体に精神、柔道で得られるものは山よりも高く、海よりも深い。是非、柔道場へ来てくれ。熱い戦士達が待っている!

●ソフトテニス部

楽しむときは楽しんで、練習するときは真剣なギャップのあるクラブです。限られた時間の中、密度の高い練習を日々行っています。すでにゆかいな仲間達集まれ!

●硬式テニス部

限られたコート数や時間の中で全員が上述できるような日々、自分たちで練習内容を考えて積極的に練習に取り組んでいます。テニスに興味のある方は是非!

●女子バスケ部

十人十色な私たちですが、それぞれの個性を活かしたプレーを武器に勝ちにこだわって活動しています。とても楽しい充実した高校生活を送ることができています。

●競技かるた部

記憶力・精神力・瞬発力すべてを費い競うスポーツです。部員のほとんどが初心者なので誰でも大歓迎!「量の上の格闘技」と呼ばれる競技かるたをぜひやってみませんか?

●山岳スキー部

登山を通じて心身ともに強くなることができます。ポレダリングでは、問題解決の糸口が得られます。経験問わず、興味のある人は山岳スキー部へ

●体操部

私たち体操部は3分の2が初心者ですが団体戦での入賞をめざしています。設備が整っていて先生や先輩方が一緒に練習してくださるので楽しく練習することができます。

●男子バレー部

仲間の想いと共にボールをつなぐスポーツ、それがバレーボール。部員の半数以上が未経験の中で、近畿大会出場をめざして、日々練習に励んでいます。翔べ、天より高く!

●卓球部

卓球は個人競技ではありません。仲間と切磋琢磨し、強くなる。それが天高卓球部です。近畿大会を目標に、日々研鑽しています。一緒に、本気で近畿をめざしませんか?

●男子バスケ部

体力、筋力、判断力、精神力、人間性すべてを養い競うスポーツがバスケットボールです。平日は2日間しかコートで練習できませんが密度の高いものになっています。

●フットボール部

ホッケーは、スティックとボールを使ったチーム競技で、部員全員が初心者なので、だれでも気軽に始められます。仲間同士で切磋琢磨しながら、日々練習しています!

●ワンダーフォーゲル部

月1回、近畿圏の山に登ります!夏合宿では、北アルプスを縦走します。ワンダーフォーゲル部は自由度が高く、みんな和気あいあいと活動しています。

●剣道部

私達剣道部は技術の上達はもちろん、剣道を通じた人間形成もめざしています。そのために「交剣知愛」「打って反省打たれて感謝」の精神を持って稽古に励んでいます。

●陸上競技部

陸上部は人数が多く、明るく練習しています。陸上では、自分に合った種目を極められます。ベスト更新の達成感はずごく大きいです。恵まれた環境で、質の高い練習を!

●女子バレー部

身体的能力だけでなく、協調性や頭脳戦も必要となる上手になるほど楽しいスポーツです。そんなスポーツをぜひ始めてみませんか?初心者の方にもお勧めです。

●サッカー部

選手権5回戦進出、リーグ戦3部昇格を目標に日々練習と試合に励んでいます!自主性を重視した天高サッカー部で大切な高校生活を謳歌しませんか?待っています!

●ラグビー部

ラグビーは忍耐力が求められる競技です。メンタル面、フィジカル面ともに成長できます。初心者が多いのでスタートラインは一緒!小柄、不器用、関係なし。待っています!

●水泳部

私たちは全員中央大会出場という目標を抱けて先輩や先生のアドバイスのもと日々質の高い練習をしています。初心者も経験者も大歓迎!!プールで待っています!

●野球部

限られた時間を最大限に活用し、質の高い練習をすることで大阪府ベスト8をめざしています。また野球力だけでなく、人間力やチーム力、伝統も大事にしています。

国際社会のリーダーをめざして

価値観の異なる世界に身を置くことで学ぶものは多い—同窓会の協力のもと、平成8年、創立百周年を迎えたのを機にオーストラリア・ホランドパーク高校と姉妹校提携を結び、相互交流を開始しました。SSH校（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けてからは、さらに海外研修を拡大しています。

*令和2・3年度はCOVID19感染拡大防止のため、「Road to GL」以外のプログラムはすべて中止し、代替プログラムを実施しました。

海外研修

■海外セミナーツアー（SSH・GL事業）

これまでにイギリス・ケンブリッジ大学やアメリカ・MITおよびハーバード大学、台湾・国立武陵高級中学校などを訪問し、研修をおこないました。

令和元年 7月25日～8月2日 アメリカ研修…スタンフォード大学、AmazonGO、Apple、Google 本社訪問

12月24日～29日 シンガポール研修…シンガポール国立大学にて研修



カリフォルニアにて。
大学で研修

■オーストラリア・ホームステイ（姉妹校ホランドパーク高校と交流）

毎年3月に約2週間、5名の生徒をオーストラリア・ブリスベンに派遣しています。

令和2年2月29日～3月15日 ホランドパーク高校にて研修、ホームステイ



オーストラリアにて。日本語教室をお手伝い

天高から海外へ

毎年、韓国や台湾、アメリカやイギリス、オーストラリアの高校生が本校を訪問し、研究発表会交流を行なっています。

平成30年4月25日 武陵高級中学生（台湾）来校

平成31年1月25日 慶南女子高校（韓国）来校



武陵高級中学校生と。多目的ホールで交流会



慶南女子高校生を迎えて

コミュニケーション能力の育成

■Road to GL（Global Leaders）

平成28年度より「学内留学」と銘打って“Road to GL”を実施しています。

令和3年度は16名の留学生を招いて、英会話のみならず、国際社会のリーダーになるための姿勢などを学びました。1年生、2年生合わせて105名が5日間、英語漬けの日を過ごしました。



最終日の発表会

126年の歴史

- 明治29年(1896年) 大阪府第5尋常中学校として創立。大蓮寺境内(現天王寺区下寺町1丁目)で授業を開始。その後、天王寺区上本町8丁目に移転、大阪府立天王寺中学校と改称。
- 大正8年(1919年) 現在地 大阪市阿倍野区三好町に新築移転。
校歌(現「黄塵はるか」)制定(下欄掲載)
- 昭和23年(1948年) 学制改革により大阪府立天王寺高等学校となる。
夕陽丘高等学校との間で生徒・教官交流。
- 昭和29年(1954年) 新校歌制定(小野十三郎作詞)
- 平成5年(1993年) 新校舎竣工・移転(体育館以外全面移転)、
理数科設置。
- 平成8年(1996年) 創立100周年
- 平成14年(2002年) 45分7限授業開始。
- 平成16年(2004年) SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)
に指定。この後も現在まで5回連続で再指定を
受け続けている。
- 平成21年(2009年) SSH大阪府の中核拠点校に指定。
- 平成23年(2011年) 進学指導特色校として文理学科設置。
- 平成28年(2016年) 普通科を閉じ、全クラス文理学科募集となる。
創立120周年
- 令和4年(2022年) SSH再指定。(～令和6年度)



大蓮寺の仮校舎
(天王寺中学1期 松野芳太郎 画)



天王寺中学 1期生

創立記念講演

本校は4月24日の開校日を創立記念日としています。毎年、校長先生が旧制天王寺中学・天王寺高校の歴史について「創立記念講話」を、また平成23年度からは天高卒業生による「創立記念講演会」を行なっています。先輩からの熱いメッセージに刺激され、「天高魂」を受け継いでいく行事です。平成28年度には創立120周年を迎え、記念式典を挙行了しました。



<記念講演>

- 平成28年度 垂 秀夫氏(天高32期)外務省アジア大洋州局審議官(当時)
- 平成29年度 峯本 耕治氏(天高30期)弁護士・長野総合法律事務所
- 平成30年度 市川 伸一氏(天高24期)東京大学教育学部教授(当時)
- 平成31年度 中島 宏氏(天高28期)関西電力常務執行役員国際事業本部長(当時)
- 垂秀夫氏 外務省審議官(120周年記念式典)



1919年に制定された校歌(現「黄塵はるか」)は、現在も、運動会や新入生を迎える行事で、応援歌として歌われています。

黄塵はるか

黄塵はるか隔てたる
ここ城南の別天地
紅萌ゆる桃陰の
学びの園の露うけて
勤しむ我ら若人の
胸は希望に満るかな

HPの黄塵はるか
が聞けます。

